

提出 順番	No. 6	令和 4 年 6 月 3 日 (午前)・午後 10 時 17 分受領
----------	----------	---------------------------------------

令和 4 年 6 月 3 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 藤谷 謹至



## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1 スキー場の運営について	<p>町は白銀台、明野ヶ丘スキー場を運営しているが近年の温暖化で降雪時期が遅れることが多く 12 月中にオープン出来ない状況が続いている。</p> <p>2 カ所のスキー場は、規模は小さいものの初心者、ファミリー、シニア、学校授業など幅広い層に利用され地域経済、冬の観光資源としても重要な施設である。</p> <p>また、忠類ナウマン全道そり大会は十勝の冬の風物詩であり来年 40 年の節目を迎える。</p> <p>今後多くの人が利用し笑顔と歓声で楽しく利用できるスキー場の運営について以下の点について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 町は 2 カ所のスキー場をどのように運営しどのようなスキー場にしていくのか。</li> <li>② 少ない降雪でもゲレンデの一部（緩斜面・ソリコース）をオープン出来るようにするためのコース整備は。</li> <li>③ リフトを利用できない幼児・初心者が安全に斜面を登り、滑ることが出来るスノーエスカレーターの導入を。</li> <li>④ 白銀台スキー場ロッジ 2 階休憩所は、スキー靴を脱いで利用しなければならず使い勝手が非常に悪い、現在使われていない屋上オープンスペースの有効利用の考えは。</li> </ul>

2 光ファイバー網整備完了後の有効活用と自治体DXについて

- ⑤ スキー場の夏場の利用と白銀台宿泊ロッジの改修を含めた今後の考えについて。

光回線網整備工事が本年7月に完了し、幕別町全域で光回線サービスを利用することが可能になる。

コロナ禍をきっかけにデジタル環境は急激に変化し、様々なデジタル化やリモートによるコミュニケーションも一気に進んだ。

しかし、高齢化等によりデジタルの恩恵を受けられないなどの情報格差（デジタル・デバイド）も問題となっている。

高速情報通信網が整備された今後の活用について以下の点について伺う。

- ① 高速インターネットを町としてどのような分野で活用し、町の振興、活性化につなげようとしているのか。
- ② 光回線サービスの電話勧誘が予想され、トラブルの多発も懸念されるが町としての防止策は。
- ③ 多くの高齢者はIT機器を使いこなせない。年齢によるデジタル・デバイドを解消する方策は。
- ④ 国では「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」の実現に向け、住民の利便性向上や自治体の業務効率化などを目的とした、地方行政のデジタル化を推進している。この自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進するうえで早急な具体的推進計画（ロードマップ）作成が必要と考えるが如何か。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。